

5年生保護者の皆様

令和6年度 5学年「理科」シラバス

学習の目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成することを目指します。

評価の観点

評価の観点	どんな学力か
知識・技能	自然の事物・現象について理解を図り、観察・実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録する。
思考力・判断力・表現力	自然の事物・現象について、予想や仮説などを基に、解決の方法を発想する。
学びに向かう力	自然の事物・現象にすすんで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かす。

評価の方法

理科の学力は主に次のような方法で把握します。

- 授業態度 観察・実験中の技能 発言、発表 単元テスト 小テスト
ワークシート ノート 提出物

学習計画

月	単元名	主な学習内容
4月	1 天気の変化	・雲の量や動きに着目して、それらと天気の変化とを関係付けて、天気の変化の仕方を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
5月	2 植物の発芽と成長	・発芽と成長の様子に着目して、それらに関わる条件を制御しながら、植物の育ち方を調べることを通して、植物の発芽、成長とその条件についての理解を図るとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
6月	3 魚のたんじょう	・魚を育てる中で、卵の様子に着目して、時間の経過と関係付けて、動物の発生や成長を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
7月	4 花から実へ	・結実の様子に着目して、それらに関わる条件を制御しながら、植物の育ち方を調べることを通して、植物の結実とその条件についての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力、生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
9月	5 台風と天気の変化	・雲の量や動きに着目して、それらと天気の変化とを関連付けて、天気の変化の仕方を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
10月	6 流れる水のはたらき	・流れる水の速さや量に着目して、それらの条件を制御しながら、流れる水の働きと土地の変化を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
11月	7 物のとけ方	・物が水に溶ける量や様子に着目して、水の温度や量などの条件を制御しながら、物の溶け方の規則性を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に、予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
12月	8 人のたんじょう	・人の発生についての資料を活用する中で、胎児の様子に着目して、時間の経過と関係付けて、動物の発生や成長を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に、予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
1月	9 電流がうみ出す力	・電流の大きさや向き、コイルの巻数などに着目して、これらの条件を制御しながら、電流がつくる磁力を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に、予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
2月	10 ふりこのきまり	・振り子が1往復する時間に着目して、おもりの重さや振り子の長さなどの条件を制御しながら、振り子の運動の規則性を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に、予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。
3月		

家庭学習でできること

○調べ学習

- ・身の回りのものの働きやしぐみを調べてみる。(図書館などを利用して)
- ・学習したことから疑問をもってさらに詳しく調べてみる。

○学習した働きやしぐみが利用されている道具を探してみる。

○授業で学習した内容と、生活の中での経験・体験を対応させ、実感をもって学ぶ。

(例) 料理で使う野菜の種子に興味をもつ 旅行先で川の様子を観察する 等

○ミライシードのドリルパークの問題を解き、復習する。